



市民活動ニュース

きらめき亀山21

回覧

第63号

2006年7月発行



山峡より湧き上がる歴史の雲

さあ よみがえれ街道のにぎわい

東海道シンポジウム・阪之下宿 大会 10月に向け準備中

東海道の難所であった鈴鹿峠の麓、阪之下宿(坂下宿)は、「海道一の大家なり」と言われた大竹屋本陣をはじめ旅籠四八軒を擁し、往時は大変立派な宿場でした。この地で、今秋の10月28日・29日の両日、第19回東海道シンポジウム阪之下宿大会が開催されることになりました。この一大イベントに急遽、実行委員会を組織し、関・亀山宿の皆さんや地元坂下地区の住民全員にも協力をお願いして、遠来の客にどれだけのおもてなしが出来るのか、知恵とアイデアを絞り出しているところです。運営資金は、市民参画協働事業推進補助金と会費・参加者の負担金・寄付金等を予定しています。初日の28日はシンポジウムと交流会で、翌29日の「歴史の道ウォーク」では市内外より広く参加者を募集し、紅葉の中、鈴鹿峠から関宿まで旧街道を一緒に、歩き楽しんでいただきます。街道沿いでは地元の皆様が、茶店を設け、参加者に趣向をこらしたおもてなしを予定しています。関、亀山、坂下の三宿場が一致団結してこの大会を開催することは、亀山市の市民活動を東海道の皆さんにアピールできる絶好の機会であると思っています。さらにはこの一大イベントが、亀山市のまちづくりの更なる発展につながっていけばと考えています。現在寄付金を広く市内外へお願いにあがっているところです。ぜひ皆様のご協力をお願いします。ご寄付の振込み先は下記です。

郵便振替口座 00890-9-186713 亀山市歴史の道ウォーク実行委員会

東海道シンポジウム・阪之下宿大会 主催 亀山市歴史の道ウォーク実行委員会

委員長 福島長幹 連絡先 鈴鹿馬子唄会館 電話96-2001

目次：

坂下で秋に大イベント 森林の健康診断開催	1
市民交流の日 あるこうかい・KIFA	2
市民交流の日速報	3
市民参画協働室だより イベントのお知らせ	4



現在は坂下と表記されますが広重の絵では阪之下宿と記載されていました



実行委員会(鈴鹿馬子唄会館)

緑の砂漠?をなんとかしよう 森林の健康診断第1回開催される

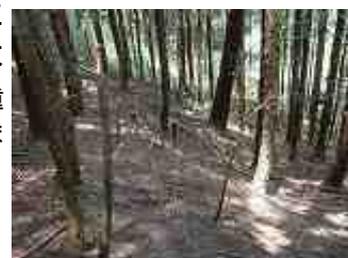
5月21日三重県で初めての森林の健康診断が市内外から約100人が参加し、坂下鈴鹿峠自然の家を拠点に開催されました。主催は、鈴鹿川流域 森林の健康診断 実行委員会で、自然観察指導員や大学の研究者で構成されています。日本の山の多くはスギ、ヒノキなどの人工林です。しかし、多くの場所で林業の衰退により放置され、集中豪雨等により、土砂くずれを起こしやすくなっています。

今どれくらいの森林が、手入れされて森林の機能を果たしているのでしょうか?そこで市民が、自然観察指導員の案内で山に入り科学的に、しかも簡単な方法で楽しみながら木の混み具合や植生調査を行うのが「森林の健康診断」です。初めて山に入った皆さんは荒れた森と整備された森林の対比に驚き、ほぼ全員が次回も参加したいと答えていました。今回の調査結果は、大学等の研究者グループにより分析され、この秋に公開されて、これからの森林のための提言につながっていきます。この調査や活動は、今後10年は継続される予定です。今回の調査にあたっては、行政(三重県、亀山市)の後援や地元の区長、森林組合の承諾をいただいています。



鈴鹿式樹高計で高さ測定

広がる緑の砂漠



**定例市民交流の日 2006年5月21日 テーマ 親子のきずなを語ろう****参加した皆さんの意見から**

最近の風潮を見ると親子の話し合いがあるのか疑問。メールならいいのかな。若い世代ではメール依存があるようだ。メールでは文面だけでわからないことがある。感情が伝わらないのでは。便利と思う。相手の都合に合わせられる。メールとか電話のそれぞれのよさを使い分けるのが大切。

キレル子をなくすのは思いっきりけんかさせる方法もある。父親の出番はやったが日ごろは希薄だった。最近の子どもは寂しいのでは。子どもと本音でどれだけ話したか自信が無い。子育て中のお母さんは大変。お母さんと子どもだけでパニック寸前の場合がある。学童保育はあるが契約外の子どもの需要もある。学童保育の場所が近くに無い。公民館に子どもの居場所があればありがたい。地域の老人と子どもの溜まり場は理想的だが管理者が続かない。

子どもへの遊び伝承では継続が大切。親子で川遊びもいい。父親と子どもの話し合いのきっかけがつかめない。自分からはなしたくない親が多いのでは。子どもも遊び方がわからない。子どもにかまひすぎは子どもに負担になる。隣の人なら親子以上にかかわれることもある。最後には親がいるのが絆。子どもが抑圧されている。老人と子どものふれあいに若い親が抵抗を示す場合もある。結論は出ないが話し合いは継続していこう。

**亀山あるこうかい石水溪から坂本棚田野上がり祭り会場へ**

今年から発足したばかりの「亀山あるこうかい」は既に会員は120名を超えましたが、まだまだ入会者が増えています。第2回目の行事として6月4日には45人が坂本棚田野上がり祭り会場へ石水溪から歩いて参加。約1時間で到着し、地元の皆さん手づくりのお餅をいただき、祭りのブースを楽しみました。帰路は東海自然歩道から石水溪の裏側に入り緑あふれる初夏を堪能。めったにハイカーも入らない沢をこわごわ渡り全員無事に出発点の石水溪野外活動センターに戻りました。次回は10月1日に関駅から石山観音まで歩く予定 当会への問合せ先 0595-96-2532 不破為和

**ベトナムの家庭料理教室開催 KIFA亀山国際交流の会**

6月11日(日)亀山市総合保健福祉センター「あいあい」で第4回KIFA多国籍料理教室が開かれました。講師は市内在住のトンヌタンアンさん(ベトナム国籍)。市内・外から30名の方々が参加され、本場仕込の生春巻き、揚げ春巻き、にがりのスープなどにチャレンジしました。簡単そうでなかなか巻き加減も難しく、太さまちまちの春巻きなどに笑い声の絶えない楽しい料理講習会でした。またどの料理にも使えるタレ「ヌクチャム」が味をいっそう引き立て異国の食文化を感じることが出来ました。試食後の交流会では講師のアンさんにベトナムについて聞きながら有意義な時間が持てました。KIFAでは今後も異文化交流を主とした講習会を続けていきたいと思っています。



亀山国際交流の会の問合せ先 市民のショップねこの館まで



2006年6月21日定例市民交流の日 子どもとともに何ができるか 市役所3F大会議室にて

今年度は、「世代間交流」をテーマに話し合っています。昨今子どもが安心して暮らせるとはいえない時代です。関の「いきいきキッズ応援団」と「川崎フレンズ」の活動について発表していただきました。

関の「いきいきキッズ応援団」不破さんと滝本さんから説明

いきいきキッズ応援団は元気な子どもが育つよう応援、支援し、子どもと何かしたい人とをコーディネートしています。子どもと同じ目線でいくためパートナーと呼んで先生とか指導者とは呼んでいません。子どもたちの活動場所は昔の保育園の部屋等です。裏山や田んぼなどあり地域のおじさんおばさんが参加しています。この活動は、学校週5日制から始まった子どもの居場所づくりです。帰宅はそれぞれの時刻になり不安もありますが関係者がパトロールしています。大きな組織ではできないがこの地域でこそできることがあります。体験学習のサポート、スポーツ支援、スポーツ少年団の開放日に誰でも一緒に参加、坂下の鈴鹿馬子唄会館や自然の家で星空観察、玉屋に泊まりながら宿泊体験など。効果として子どもの自主性の向上があったと思います。



川崎小学校の「川崎フレンズ」の一見さんから説明

川崎小学校が事務局ですが、地域の民間人でやっている子どもの集まる場所です。

自分たちだけでなく保護者を巻き込むことで理解をしてもらってきました。

学童保育的に活動に参加している子どももいます。この居場所ですしか出来ない経験や教育をやっており子ども本当に楽しんでいます。この場なら活躍出来る子どもいる様です。

発表後の討議から

すばらしい活動です。こんな子どもの居場所などのある学校に入れたい親もいます。

質問：障害児の受け入れは？

不破：ボランティアや応援を呼んで、お母さんと兄弟とで過ごしたこともあり、たとえ1日でも取り入れていきたいと思っています。坂下のプールだから、のびのびでき他校区からも来ています。

一見：どこから来てもらってもいいです。軽度の子どもも来ています。活動の中では制限していません。

質問：介助員さんをつけることは？ 答：まだそこまでは至っていません。

質問：集め方はどのようにしているのか？

答：友達の友達のネットワーク等で集まってきます。指導員不足だが主になる指導員と補助になる人でやっている。保護者でやっている。

不破：安全管理として指導者も保険・賠償保険にも入っています。安全マニュアルもあります。

一見：安全マニュアルを作っています。スポーツ保険に指導者も入っています。

意見：年間継続して行われ非常にいいと思う。組織的にも人材的にも地域で支えていて感激した。

不破：地域で触れあう雰囲気があればいいのでは。難しいことでなく簡単なことから始めればと思う。

意見：今、学校の先生が疲れている。補うためにも社会教育の部分を地域で担っていくと助かる。

子どもを巻き込んだ伝統芸能等の生きた教材になる、学校教育と地域の連携は必要。

お母さんだけの家庭の子どもの居場所はどこにあるのか。川崎だけでなく他地区にもほしい。

学童保育では利用時間が学校より長いことがある。毎日での学童保育の与える影響は大きいと思う。人間関係を培っていききたい。遊び中心だが学ぶことがある。学童保育関係者：居場所

所づくりと学童保育との違いは前者が子どものニーズ、後者が親のニーズである。

6年間一緒の場を過ぎて中学に送り出す。位置付けが違っても両方が必要だと思う。

働くお母さんの安心感として学童保育のある校区に移りたい。居場所づくりの前に全学校に学童保育をほしい。大人にとっても生涯学習だと思う。子どもの居場所は大人の居場所でもある。大人も輪が広がります。この問題は、男女共同参画のテーマでもあり意識改革でもある。ファミリーサポート：学童保育までおっくってほしいという依頼もある。送り迎えが多くなってきた。危ない世の中なので近くなのに送迎の依頼がある。中学生の居場所づくりがほしい。期待している。補助金3年間は問題。最近では危険性をすぐ言う人がいてやりにくい。要求だけの親が多い。保険も大事だが自分は自分で守る、それでもいいなら子どもを預かるというくらいの意気込みがいい。子どものときは子どものルールを教える。中学では遅い。子どもがお客さんになってはいけない。

NPOの疑問解決コーナー

Q1.NPOってなぜあるの？

行政が社会的なサービスを行おうとするときには、多くの人々の理解が必要です。また、企業は利益が上がる見込みのないサービスは通常行いません。

NPOとは、こうした行政や企業では扱いにくいニーズに対応する活動を自発的に行う民間非営利の組織です。

非営利というのは、収益活動をしてはいけないという意味ではなく、利益があがっても構成員に分配しないで、団体の活動目的を達成するための費用にあてることになっています。それらの費用には、人件費も含まれます。

Q2.NPOとボランティアって違うの？

NPOとは「組織」のことをいい、ボランティアとは「個人」のことをいいます。

例えば、バレーボールチームが「組織」で、選手が「個人」であるのと同じことです。

ボランティアは、よりよい社会づくりのために、個人が自ら進んで行う、金銭的な見返りを求めない活動をする人のことをいいます。

NPOには、このようなボランティアの他に、報酬をもらって活動をするスタッフがいる場合もあります。

Q3.市民活動団体って何？

市民活動団体というのは、NPOのうち特に市民によって支えられているもののことを言います。

パソコン相談

東町の市民のショップ「ねこの館」でパソコン相談を受けています。

1回につき運営協力金 100～500円 必要です

NPOパソコンサポート亀山

パソコンのトラブル、使い方その他何でも相談に乗ります。

市民のショップねこの館

開店時間 10：00～19：00頃 来店前に電話連絡ください。

090-8550-8318 伊藤 メール pcnandemokoi@yahoo.co.jp

ホームページ<http://www.nekoyakata.mydns.jp/pcsp/>



ちょっとひと休み 亀山カクイズ

問1. ヨーイサーノセー、ヨーイサーノセーといえ、亀山小唄。亀山小唄のレコードが出たときの歌手は今でも有名な方ですが、それは誰でしょう？

問2. 関の小万が、剣を習いに亀山の道場に通っているときに履きつぶしたと唄われる雪駄の数は月に何足でしょう？

問3. 関の地蔵さんが振袖を着て嫁いだらいいと言われていた相手は誰でしょう？

問4. 亀山城の天守閣は、寛永9年(1636年)にあるとんでもない理由で解体されましたが、それは何でしょう？

問5. 関が語源の全国区の慣用句は何でしょう。(答えは下の枠の下)



市民活動チャレンジ講座

第1回 亀山再発見！

～こんな活動、あんな活動～

鹿伏兎山脈自然薯の会さんとNPO法人グリーンアップルさんの取り組みを紹介します。

日時：7月21日(金) PM7:30～

場所：市役所3階大会議室

申込み不要・無料

問い合わせ先：市民参画協働室 84-5008

クイズ答え：問1. 島倉千代子 問2. 25足 問3. 奈良の大仏 問4. 幕府の担当者が丹波の亀山城と間違えたから。問5. 関の山

編集作成：「きらめき亀山21」企画会議・亀山市市民部市民参画協働室（問い合わせ先：0595-84-5008）

この月刊新聞はこちらにもあります。

【毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市役所市民活動コーナー・関支所・図書館・歴史博物館・医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあいセンター・林業総合センター・鈴鹿馬子唄会館・老人福祉関センター・健康づくり関センター・関B&G海洋センター・中央公民館・オアシス館・各地区コミュニティセンター・亀山郵便局・亀山駅前郵便局・市民のショップねこの館・みえ市民活動ボランティアセンター（津市）】

EMAIL amani@helen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/>

市民ネット <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/>

情報いっぱい「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。